平成23年度に実施した事務事業の評価

1	番号	340	34017 事務事業		事業名	ため池等整備事業 所管課 農業振興課					
	総合	計画	部		3	都市基盤の整備・産業の振興					
	体	系 章 4		4	ゆとりを生む産業の振興						
	(仮:	期)	節(別	拖策)	2	農業の振興					

【将来像】

後期基本計画の節(施策)の目標です。

農業者が生き生きと働いて、新鮮で安全な農産物を供給しています

【事業の目的】

対象(誰・何)が、どのような状態になることを目指していますか?

農業経営の根幹を担う老朽化したため池が改築され、従前の機能を回復することにより、ため池の持っている治水・利水機能の維 持を図る。このことにより、施設の維持管理が軽減され、安全で安心な営農活動が継続できるとともに、防災にも寄与する。

指標名	説明・算定式	単位	実績の推移		23年度		目標値				
(成果指標)			20年度	21年度	22年度	目標	実績	24年度	25年度	26年度	27年度
改修、修繕箇所		箇所	17	7	22	11	11	14	12	8	6
改修、修繕後のクレーム		箇所									

【事業の内容】

対象(誰・何)に対して、どんな手段を実施していますか(しますか)?

市内263箇所のため池の内、老朽化もしくは施設の損傷に対し、県や市が事業主体となり国・県の補助事業や起債事業を活用し 改築工事を行う。また、市単独で緊急的な修繕を行う。

事業	養(単位:千円)	22年度決算	23年度決算	24年度予算		
事業費合計		98, 229	107, 669	140, 930		
	国・県支出金	40, 245	9, 300			
財源	地方債	34, 276	33, 400	108, 500		
内訳	その他		139	800		
1,7	一般財源	23, 708	64, 830	31, 630		
財	国・県支出金					
源	地方債					
名	その他					

平成23年度に実施した事務事業の評価

【平成23年度の実施結果】

23年度

実施計画

市施工において、国費の補助事業で芋の浦池を、起債事業で漆山池他 1 箇所の整備を行う。また、緊急時の補修対応も随時行っていく。県施工においては、継続事業として惣原池、今年度よりの新規着工として木戸ノ内池他 2 箇所の整備を行う。また、一ノ瀬池他 3 箇所の実施設計、楢原(3)池の基本設計にも着手していく。



実績となる数字も入れて、分かりやすく

実施結果

市施工においては、国庫補助事業で1箇所、市単独事業で2箇所を実施した。また、県施工において県営ため池 事業で8箇所を実施した。

【担当課の一次評価】

【担当誄の一次評価】								
		必要性の評価		その評価をした理由				
市民の二	ニーズはと	ごう なっていますか?	評価	ため池は今後とも老朽化が顕著となることから、改築・				
		2 変わらない 3 低下している 市に実施義務がある	1	補修は重要度を増して行く。				
民間、国	』、県、市	の他の事業と目的や成果が重複していませんか?	評価	特定施設の事業であり、他の事業事務と重複していない。				
		い 2 一部重複している 3 重複している 市に実施義務がある	1					
		有効性の評価		その評価をした理由				
(成果指标	標の「23年	成果はどうなっていますか? 度」欄の目標を達成できていない場合は「3」を記入)	評価	改築することで、ため池の利水機能の回復はもとより、				
		<u>2 変わらない 3 落ち込んでいる</u> 市に実施義務があり、有効性を判断できない	1	治水面での安定が図れ防災にも寄与する。 				
		効率性の評価	その評価をした理由					
コスト効	率・業務落	効率はどうなっていますか?	評価	大規模な改築は、国費・県費が充当されている県施工に				
1 向上	している	2 変わらない 3 低下している	1	よる県営ため池事業で進捗を計っている。				
	25年度の事務事業に向けての総合評価と改善策							
内容	• 予算	総合評価		具体的な改善策(いつまでに何をしますか?)				
内容 維持 ため池の整備には多額の費用が必要なため、国・ 起債等を活用し、ため池堤体からの漏水や他施設				計画的な整備は、今後5ヶ年の計画表を作成して行く。				
予算	維持	なこ地域性の高い固別がら、計画的に収集を進めがある。また、緊急的な修繕にも対応して行く必る。		同間型がな正順は、予収もクキV可凹水でFF以して刊入。				

【平成25年度に向けての二次評価(最終評価)】

評価		理由及び検討事項					
内容	維持	今後も効果的、効率的に実施する必要があるが、事業費の減額に伴い予算は「縮小」とする。					
予算	縮小	7 後 D 刈木町、刈竿町に天爬り る必安かめるか、争未負の減額に仕いで昇は「稲小」とり る。					